

## 広島ドラゴンフライズの試合観戦と応援

中国遊技機商業協同組合福利厚生委員会(金原 正委員長)では、令和3年度から福利厚生事業活動の一環として試合観戦をスタートし、2回目となる今年度は1月21日広島サンプラザホールで開催されたバスケットボール男子B1リーグ第19節第1戦、西地区1位の地元広島ドラゴンフライズ対東地区2位のアルバルク東京戦の試合を組合員、社員、家族等64名が観戦しました。

当日は、テレビ中継もされており、3,532人の観衆が見守るなか、午後2時に試合開始となり、最終クォーターまで一進一退の展開となるも、勝負どころで強さを見せつけたアルバルク東京が71対74で勝利しました。惜しくも試合は負けてしまいましたが、プロの迫力のある試合観戦に声援を送りながら参加者は楽しい一時を過ごしました。広島ドラゴンフライズが優勝を目指すうえで、これからチャンピオンシップ進出をかけた負けられない戦いが続くため、今後の試合に期待をしながら熱戦が繰り広げられた会場を後にしました。

(別添写真参照)

